

## 「若手研究者最優秀論文賞」の応募に関するQ&A

(令和6年7月31日現在)

### ■「対象論文」について

Q1.	令和5年度中に「accept」され、令和6年度に「publish」される論文は対象となりますか？
A1.	対象論文の年度は、印刷物・オンラインを問わず「publish」の時期を基準とするため、令和6年度中に公表される論文は今年度の応募対象とはなりません。翌年度に応募してください。
Q2.	オンライン公表の年度と印刷公表の年度が異なる場合は、どちらで判断するのですか？
A2.	どちらで判断してもかまいません。 ただし、今年度応募した論文で翌年度の応募をすることはできません。
Q3.	年度をまたぐ時期の刊行で、どちらの年度かはっきりしない場合の取扱いは？
A3.	このようなケースは柔軟に対処する方針ですので、対象年度の刊行と判断できる要素があれば受理しますが、今年度応募した論文で翌年度の応募をすることはできません。
Q4.	日本の学会が発行している英文雑誌に掲載されている英文の論文は対象となりますか？
A4.	掲載誌が『『国際的に評価の定まっている』『医学系』の学術誌』に該当すれば対象となります。 なお、応募申請の段階では、掲載誌名や発行主体を問わず受理する方針です。
Q5.	論文の長さについて条件はありますか？
A5.	論文の長短は問いません。レターや短報も対象とします。

### ■「応募資格」について

Q6.	要領3(1)アの「教員」に、兼任教員、非常勤講師、臨床講師等は含まれますか？
A6.	本学の兼任教員は含まれますが、非常勤講師や臨床講師等は含まれません。
Q7.	要領3(1)イの「大学院生」の範囲を教えてください。
A7.	本学大学院医学研究科修士課程及び博士課程の学生です。 MD-PhD 前期プログラムを履修中の学部学生は、大学院生には含みません。
Q8.	要領3(1)イには「大学院に在籍したことがある者」とありますが、修了生の場合、修了年度の制限は設定していますか？ また、満期又は中途退学者は応募可能でしょうか？
A8.	修了年度に制限はありません。 満期又は中途退学者も応募申請可能です。
Q9.	要領3(1)ウの研究生の在籍期間の算定は、学位審査における研究歴のように、半日研究生と全日研究生では取扱いが異なるのですか？（例：半日研究生の研究歴＝在籍期間×2/3 など）
A9.	学位審査とは異なり、研究生の在籍期間は全日・半日を問わず通算の暦月で算定します。
Q10.	要領3(3)について、共著論文の場合、著者全員が札幌医科大学に所属している必要がありますか？
A10.	要領にある「応募論文に記載される著者」は、応募申請者となる筆頭著者を指しますので、著者全員が本学に所属している必要はありません。

Q11.	自薦の場合に、指導教員等による推薦書(別紙様式5)を添付しても支障はありませんか？
A11.	支障はありません。推薦書が添付されていても、自薦として受理します。
Q12.	推薦理由は、どの程度記載すればいいのでしょうか？
A12.	自薦、他薦とも 800 字程度を目安としてください。
Q13.	他薦ができる者に必要な資格はありますか？（例：指導教員であること など） また、応募論文の共著者が、その論文に関し他薦を行うことはできますか？
A13.	資格は特に定めていませんので、学外の方でも応募論文の共著者でも他薦が可能です。
Q14.	他薦を行う論文の数に制限はありますか？
A14.	ありません。
Q15.	他薦における、被推薦者(候補者)の受賞歴の有無の確認方法を教えてください。
A15.	学務課でも回答可能ですが、まずは被推薦者(候補者)にご確認ください。 ご本人には、要領3(6)の講演発表の可否についても併せてご確認ください。
Q16.	筆頭著者を複数とする論文について、1名が単独で応募するときにおける「他の筆頭著者から当該論文に関して応募することの許諾」は、どのように得れば良いのですか？
A16.	承諾書(別紙様式6)に記名押印の上、提出してください。

## ■ 「応募書類・方法」について

Q17.	応募申請書(別紙様式1)への記載項目が多く、2ページに収まりきらないときは、記載欄の行数やスペースを増やしても支障はありませんか？
A17.	応募申請書(別紙様式1)に限らず、スペースが足りない場合は、適宜、枠を拡げて記載してください。 結果的にページ数が増えても支障はありません。
Q18.	電子メールやFAXによる提出でも受理されますか？
A18.	電子媒体やFAXによる提出は認められません。 応募書類は、郵送か学務課に直接持参してください。代理提出は可能です。 なお、応募申請書(別紙様式1)については、紙による提出のほか、電子データ(Word形式)の送付をお願いしております。
Q19.	郵送で提出する場合の提出期限は、必着ですか、当日消印有効ですか？
A19.	必着です。
Q20.	共著者の先生が学外で遠方のため、承諾書内の押印をもらうが大変難しい状況ですが、共著者の一部の先生について、押印を省略してもいいですか？
A20.	応募書類として、共著者全員の承諾書を求めていますので、例外をつくることは難しい状況です。押印したものを郵送いただくなどして、ご対応をお願いします。(共著者1人につき、承諾書1枚でご提出いただいても構いません。)